



SCORA
Reproductive Health
including HIV/AIDS

2011年11月19日
NorthPowers つど医 2011WS
報告書

The International Federation of Medical Students' Associations



IFMSA
Japan

NorthPowers つど医 2011WS

活動タイトル	NorthPowers つど医 2011WS
日時	2011年11月19日(土) 15:00~16:00
目的・対象	医療系団体としてWSに参加・医療系学生等
活動内容 (アウトライン)	<p>テーマ：セクシャルマイノリティ</p> <p>団体紹介→個性・マイノリティの導入→LGBTIQの説明→ディスカッション（なぜセクシャルマイノリティの人が「増えている」ように見えるのか、どんな活動をすると当事者が生きやすい社会になるか）→発表</p>
活動責任者	半田和香子 (panko.masapooh-29@samba.ocn.ne.jp)
反省・感想等 自由記入欄	<p>発表者：鈴木悠、山本祥太 ファシリテーター：岩佐、佐藤、修、川上、半田、新谷</p> <p>NorthPowers では毎年WSをさせて頂いています。午前から講演やディスカッションに参加し、もう疲れているにも関わらず、参加者は熱心に話を聞いてくれました。皆モチベーションの高い医療系学生や医師であり、ディスカッションでは沢山意見が出て有意義なものでした。1時間でのWSは時間が足りないというのが正直な気持ちです。</p> <p>初めてWSに参加してくれたスタッフもいて、嬉しい限りです。LGBTIQのプレゼンが初めての鈴木は緊張していましたが、よく研究して、素晴らしい発表をしてくれました。今後も精進してくれることを期待しています！</p> <p>ディスカッションで出た意見で印象に残ったものを紹介します。アーティストが音楽や踊りといったもので活躍すること（レディー・ガガなど）で、セクシャリティを前面に押し出さずにセクシャリティをさりげなくアピールすることで、多くの人の理解につながるのではないか、という意見がありました。</p> <p>これからも SCORA-Hokkaido ではセクシャリティの知識の普及に力を入れて参ります!!</p>

セクシャルマイノリティに関するディスカッションの様子

